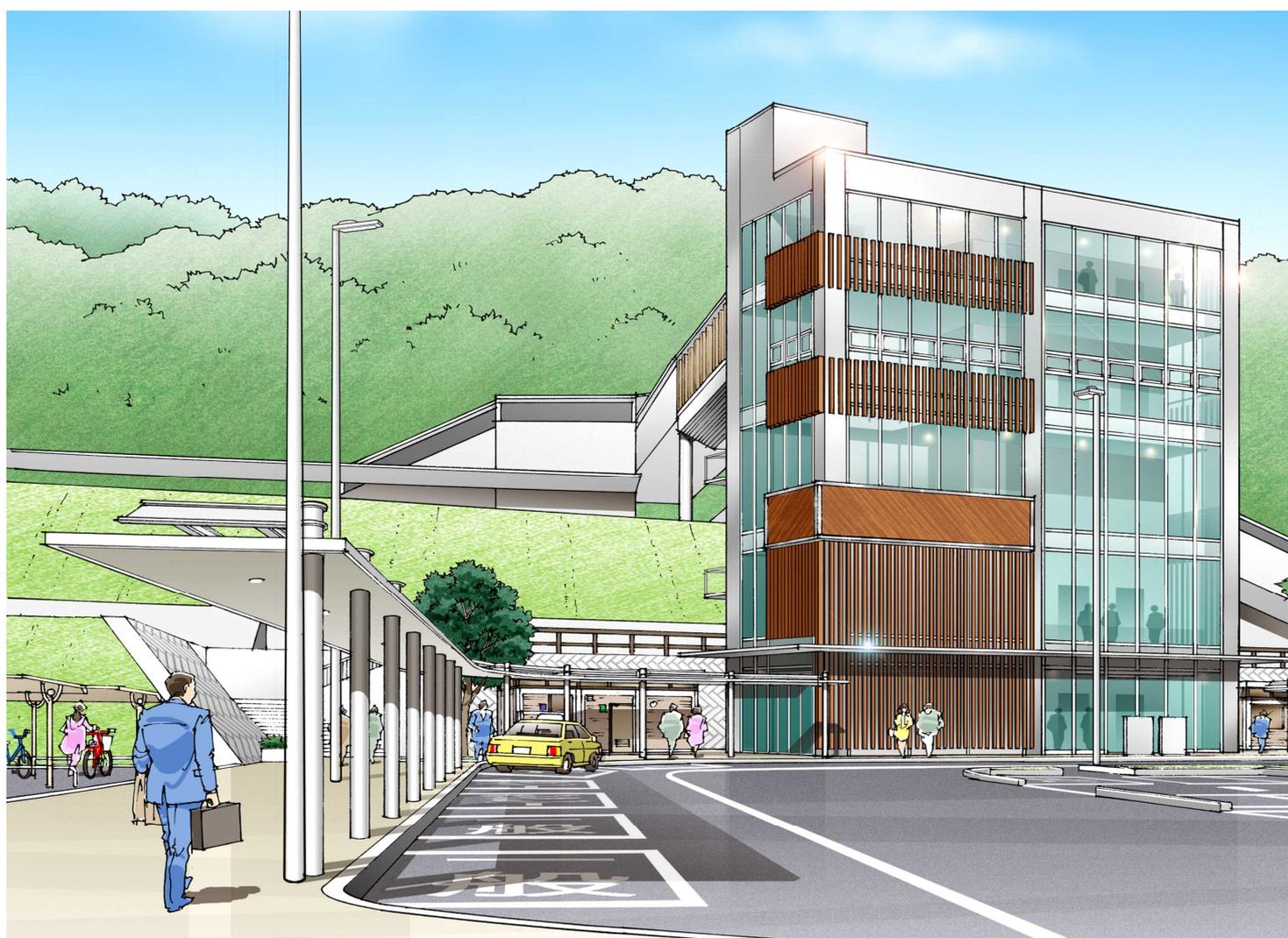


上野原駅南口駅前広場



上野原市
平成30年3月

上野原駅南口駅前広場

平成30年4月1日から供用を開始します

上野原駅周辺整備事業

上野原駅利用者の長年の要望である駅南口の整備を実現するため、平成23年3月に策定された「上野原駅周辺整備基本計画」に基づき、官と民が連携して一体的・計画的に市街地整備することを目標として事業を実施してきました。

多くの関係者のご理解・ご協力のもと、平成30年3月には「上野原駅南口駅前広場」が完成し、4月より全面的に供用が開始されます。

駅周辺整備の目標

山梨県の東の玄関口として、多くの通勤・通学利用者や観光客が利用する上野原駅においては、その地理的条件から、交通拠点としての機能について整備が必要であり、また、賑わいのある市街地形成が必要とされてきました。そこで「上野原駅周辺整備基本計画」において、駅周辺整備の課題点を踏まえて次の目標を設定して、事業に取り組んできました。

「賑わい・交流拠点」を有し、誰もが安全に安心して住み、訪れることができる複合市街地の形成

通勤・通学利用者や観光客等の利便性と安全性が備わった交通拠点の形成

駅周辺地区の将来像

「桂川をのぞむ景観の中で、人の賑わいや温かみを感じるまち」

駅前拠点・既成市街地・水辺空間等を結ぶ安全で楽しめる歩行空間ネットワーク形成

山のスカイラインや桂川の美しい眺めを活かした景観形成



整備前の上野原駅



整備中の南口駅前広場

整備事業の経緯及び上野原駅の変遷

中央本線における山梨県の東玄関口として1日約1万人が利用する上野原駅は、明治34年(1901)8月1日に開業し、甲信越への大動脈としての輸送の需要に応じて昭和42年3月に複線化しました。

現在においても、その役割・機能から、この地域にとって重要な施設の一つであり、駅周辺の整備は、市民の強い要望と関係者のご理解、ご協力により実現した事業となります。

明治34年8月1日 (1901年)	上野原駅開業
昭和6年4月1日 (1931年)	電気機関車の運転開始(八王子から甲府)
昭和43年8月27日 (1968年)	複線化(相模湖から上野原)
昭和56年3月9日 (1981年)	上野原駅南口開設
平成22年5月 (2010年)	「上野原駅周辺整備基本構想」策定
平成23年3月 (2011年)	「上野原駅周辺整備基本計画」策定
平成27年4月4日 (2015年)	上野原市上野原駅南土地区画整理組合設立
平成28年2月8日 (2016年)	上野原駅南口昇降施設棟外建設工事着工 以降関連工事順次着工
平成29年10月17日 (2017年)	昇降施設(エレベーター)の一部を供用開始
平成30年4月1日 (2018年)	上野原駅南口駅前広場及び関連公共施設の供用開始(予定)



—問い合わせ先—
 山梨県上野原市上野原3832番地
 上野原市役所建設経済部
 都市計画課駅周辺整備推進担当
 Tel0554-62-3191(ダイヤルイン)